

質 問 順 位	6	質 問 者	木 下 八重子 議員	
件 名	項 目	要 旨	メ	モ
1. 高齢者福祉対策	1. 地域密着型サービスについて	1. 超高齢化が進み、高齢者が安心して暮らせるよう支援をしていくことは重要施策と考えます。第5期高齢者保健福祉計画によりますと、小規模多機能型居宅介護の整備の促進を図るため、本年度1か所、定員25人の施設整備が計画されていますが、その整備状況と地域密着型サービスを提供している事業者の数、施設数をお伺いします。また、これらの施設の許認可は市と伺っていますが、その基準と適正と考える施設数・利用定員をお伺いします。		
2. 市民との対話によるまちづくり	1. 江部乙地区の振興について	1. 昨年4月に市民団体の呼びかけで産学官の有志が江部乙地区の将来像を話し合う「江部乙まちづくり研究会」が発足しました。研究会では、2年間を目途に将来ビジョンの策定を目指して鋭意活動が続けていますが、来年3月末で終了の見込みです。そこで、市としてこうした市民団体の活動に対して、今後の支援体制をどのように考えているのかお伺いします。また、この研究会のビジョン策定の成果を踏まえ、予算措置を考えているのかお伺いします。		
3. 労働行政	1. 雇用の充実について	1. 現在の社会情勢としてなかなか就職がない等、雇用の現状は厳しい情勢であります。平成25年3月の新規高卒者の就職内定率は、北海道労働局発表では「92.9パーセントと前年同期と比較して4.9ポイント上回り、15年ぶりに90パーセントを超える高水準となり、雇用環境は改善されてきていますが、未就職のまま卒業した生徒も依然多くいます。」とのこと。25年3月における市内出身者の新規高卒者が就職した企業数と人数についてお伺いします。		
4. 教育行政	1. 西高等学校の事務費の予算増について	1. 西高等学校の消耗品、特に紙などを購入する予算が不足しているとお聞きます。教材や備品の充実も当然必要ですが、生徒・保護者への連絡などのプリントも数多いと思います。消耗品費も教育には必要な予算と考えますが、消耗品費が不足していると認識しているのか、また、増額の考えがあるのか伺います。		